

碧 M 企画

健康経営コンサルタント

Smiles invite happiness



Aoi TOPIX

2021.5.26 Vol 22

新型コロナワクチン接種へ向けた企業の取り組みについて

企業で取り組む新型コロナワクチン接種の備え

【新型コロナワクチンの接種状況】

現在、日本では複数の新型コロナウイルスのワクチンが国内で承認され、5月23日時点で先行して優先接種の対象となった医療従事者の接種率(1回目)は80%を超えています。

高齢者の接種率(1回目)は6.1%ですが、東京・大阪の大規模接種により短期間で接種率が高くなると考えています。

政府は新型コロナ対策の切り札は、「ワクチン接種である」と考え今後もこの取り組みは強化され加速して行くでしょう。

個人的な取り組みになりますが、私は自治体から協力要請があり、休日を利用して5月の下旬から「新型コロナワクチン接種」に協力することになり、先日、医療従事者として2回目のワクチン接種を終えましたが、軽度の副反応がありました。



1回目の接種後では、注射部位の痛みが2日程度続き、2回目の接種後は、倦怠感や注射部位の痛み、軽い頭痛が2日程度続きました。

今回は、新型コロナワクチン接種に関する情報をまとめ企業で取り組むワクチン接種へ向けた備えについて情報を提供したいと思います。

企業で出来る事……

- 国内で承認されたワクチンの種類と特徴に関する情報を正確に従業員へ伝える。
- 従業員がワクチン接種を受ける場合、ワクチン休暇制度導入などワクチン接種しやすくなる工夫を検討する。
- 具体的なワクチン接種の手順や注意点について情報提供する。
- 副反応について新しい情報を提供する。
- 従業員がワクチンの副反応が出た場合の対応方法を検討する。

1. 承認されたワクチンの種類について

現在、国内で承認されているワクチンは、ファイザー、モデルナ、アストラゼネカの3社から提供されているワクチンです。

それぞれ特徴があり事前に確認しておきましょう。

3社の新型コロナワクチンの特徴

	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ
接種回数	2回 [3週間隔]	2回 [4週間隔]	2回 [4~12週間隔]
保管温度	零下75度前後で6カ月保管可能	零下20度前後で6カ月保管可能	2~8度で6カ月保管可能
タイプ	mRNA		ウイルスベクター
有効性	95%	94%	76%
供給	1億9400万回分 (9700万人分)	今年中に5000万回分 (2500万人分)	1億2000万回分 (6000万人分)
副反応	まれにアナフィラキシーが起きることもある		海外ではまれに血栓による重症例や死亡例

国内で承認されたワクチンのタイプは、mRNA ワクチン（メッセンジャーワクチン）とベクターワクチンの2種類に分類することができます。

これらのワクチンは、「病原体のごく一部だけを作る設計図」を体に投与するもので、設計図となる物質を体に投与すると、私たちの細胞の中で、抗原タンパク質が産生され、抗原特異的免疫応答が起こる仕組みです。

簡単に説明すると、体に疑似的に感染した状態を引き起こし、それに対する免疫を人工的に引き起こすことができるようにする手段です。

これまでの臨床検査データでは、高い有効性が報告されていますが、まれにアナフィラキシーの発症や血栓による重症例や死亡例も報告されています。しかし、感染して死亡するリスクより低いことが明らかになっています。

※出典：西日本新聞社より

2. 接種後の休暇について

ワクチン接種後には、様々な副反応が報告されています。個々で発症内容は様々あるようです。この場合、業務に支障の無いように休暇を与え備える事が必要かと思われます。

- ① ワクチン接種特別休暇
- ② 有給休暇
- ③ 自社の複数の休暇制度を調節

【休暇を保障する合理的な考え】

① 従業員がスムーズに接種できるようにするため

企業の従業員は平日の日中に接種を受けることが難しく、週末や仕事が終わった後などに集中する可能性があります。そうすると会場が混雑したり、接種を終えるのに時間がかかったりして、接種がスムーズに進まない恐れがあります。ワクチン休暇があれば、平日の日中に接種を受ける人も増え、混雑を避けられると考えられています。

② 安心して接種できるようにするため

新型コロナのワクチンは、接種当日や翌日などに副反応として痛みが出たり、体調が悪くなったりするおそれがあると言われています。こうした副反応が出た場合でも、従業員が安心して休みを取れるよう、仕組みを整えておく必要があると考えています。

3. 自治体で行われているワクチン接種の流れ

地域の自治体で対応などが若干異なりますが、一般的には個別接種、集団接種、訪問接種に分かれています。

事前予約⇒受付⇒医師の問診⇒接種⇒経過観察⇒次回接種の予約

以上の順番で接種が行われます。

各自治体が配布している資料を参考に確認して下さい。

4. ワクチンの副反応について

副反応については以下を参考にして下さい。

副反応は1回目より2回目の接種後に発症するケースが多いようです。

中でも接種部位の痛みを訴えるケースが高く倦怠感や頭痛、発熱の順で様々な副反応が報告されています。

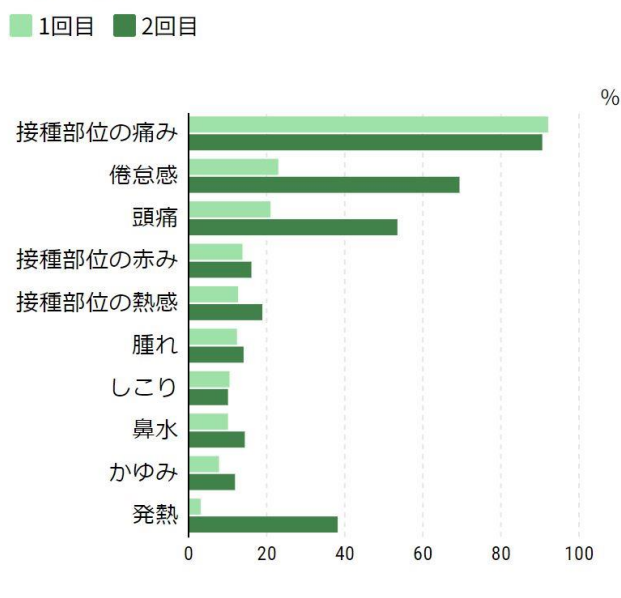
接種する場合は、利き腕を避けて接種することが望ましいと思います。

就寝時にいつも横向きで寝る場合は、下になる側を避けた部位を選択することもあるかと思います。

また、従業員から接種後に副反応が強く連絡があった場合は、最寄りの相談窓口か医療機関へ連絡して対応してもらうように事前の確認が必要かと思われます。

主な副作用疑いと発生した割合

(4月30日公表分。先行接種の1回目接種後8日以降に回収した1万9190人と2回目接種の1万7838人を対象とした、国の研究班による健康調査の中間報告。重複あり)



※出典；日本経済新聞社より

5. ワクチンの副反応による対策

個々で副反応を発症するケースは異なります。状況により業務に支障をきたす場合があるので事前に検討する必要があるでしょう。

- ① 一次的な業務変更の検討
- ② 出勤時間やシフト変更の検討

6. 妊娠・授乳中の新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種について

従業員の中には、妊婦さんや授乳中のお母さんも含まれ新型コロナのワクチン接種に抵抗を感じている方も少ないと思います。国立成育医療研究センターでは、次の内容を HP で掲載してワクチン接種の安全性について説明しています。

2021年4月現在、日本で接種が開始されているファイザー製のコミナティ筋注ワクチンは、mRNAワクチンと呼ばれる新しいタイプのワクチンです。このワクチンは、ウイルス等の毒性を弱めて作られた生ワクチンとは異なり、接種により新型コロナウイルスに感染することを心配する必要はありません。

【妊娠中の安全性】

コミナティ筋注の添付文書では、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には予防接種上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ接種することと記載されています。

動物試験では、母動物が接種することで動物の赤ちゃんに悪影響は見られませんでした。現在、妊婦さんに対する調査が進行中です。

妊婦さんが新型コロナウイルスに感染すると、感染していない妊婦さんと比べて重症化する割合や早産等が多いとの報告もあり、妊娠を理由に接種を控える必要はないと考えます。

【授乳中の安全性について】

コミナティ筋注の添付文書では、予防接種上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討することと記載されています。

母乳中への移行について現時点では調べられていません。このワクチン成分の性質から、母乳移行量は非常に少なくなると考えられています。さらに多少のワクチン成分を含んだ母乳を赤ちゃんが飲んだとしても、その性質からは赤ちゃんに悪影響が及ぶとは考えられません。授乳中のワクチン接種は問題ないと考えます。

※ファイザー製ワクチンはコミナティ筋注、モデルナ製ワクチンは COVID-19 ワクチンモデルナ筋注、アストラゼネカ製ワクチンはバキスゼブリア筋注と製剤名で呼ばれています。

まとめ

基本的にワクチン接種は本人の意思決定によるものなので、過度なワクチン接種の推奨により従業員が集団的圧力を感じるとは避けたいものです。

自社方針の周知やワクチン接種に関する適切な情報提供を心掛け、従業員の理解を求めましょう。

碧 M 企画の基本サービス

産業医や健康保険組合と連携して、企業の健康的な働き方を以下のサービス内容で提供します。



ヘルスケアサポート、健康経営サポート、雇用管理改善サポート

碧 M 企画

代表：渡嘉敷 忠 産業看護職（看護師）

健康経営エキスパート・アドバイザー（東京商工会議所認定）認定番号：19000749

ストレスチェック実施者（厚生労働大臣指定研修受講）

第1種衛生管理者

医療的ケア講師

電話：080-9851-1569

URL: <https://www.aoi-mk.com/>

